

生保内中学校報

令和2年
3月31日(火)
No. 18-①

お世話になりました・・・

3月25日(水)の新聞等にも掲載されましたが、今年度末の教職員の定期人事異動で、教職員9名が転出(離任、退任)することになりました。新型コロナウイルスの影響がなければ、離任式で子どもたちや保護者の方々に直接、転出の挨拶をさせていただいたのですが、それも出来ませんでしたので、学校報の場をお借りして、ご挨拶させていただきます。



【H先生 H30.4～ 中仙中へ転出】

2年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。生保内中で過ごした時間を大切にして、この後の教員生活に生かしていきたいと思います。

卒業生のみなさん。それぞれの進学先でのいろいろな人との出会いを大事にしながら、自分を見失わず、新しいステージで力を発揮してください。

2年生のみなさん。新3年生としてあなたたちのもっている個性を上手に発揮しながら、パワーあふれる新生保内中を作っていくてください。

1年生のみなさん。優しい気持ちを持ち続け、後輩となる新1年生と一緒に新3年生を助けてを生保内中を盛り上げていってください。

4月からお互い新しい環境の中でスタートしますが、生保内中学校の活躍がたくさん聞こえてきてほしいと思います。本当にありがとうございました。



【T先生 H30.4～ 神代中へ転出】

生保内中学校には2年間在職させていただきました。明朗快活な生徒の皆さんの笑顔がたくさん見ることができました。夏の郡市陸上・全県陸上・通信陸上・田沢湖駅伝・美郷駅伝、冬の各種スキー大会、選手以外に補助員として誠実に大会に協力する皆さんの姿には感服しました。もちろん選手の皆さんは記録が全ての個人ですので切磋琢磨し高い志で臨む姿に敬服していました。

願わくは、校内で発揮できていない秘めたパワーを外に発揮し、学習や部活動に更なる高みを目指し歩んでほしいと思います。私は皆さんのその秘めたパワーを解放に導く技量が乏しく十分に手伝えることができませんでしたが、これからもたくさんの師との出会いがあり、長い人生の中で引き出していただけると幸いです。この2年間大変お世話になりました。ありがとうございました。



【S先生 H26.4～ 太田中へ転出】

平成26年4月に赴任してから6年間という長い期間、たくさんの方にお世話になりました。第11期生虹輝学年、第12期生煌心学年、第13期生颯爽学年、第14期生陽徳学年、第15期生星華学年、第16期生蒼天学年、第17期生翠嶺学年、第18期生穂風学年・・・一緒に学んだ生中生は約350人です。それぞれの学年ネームに込められた願いに応えようと、目標に向かって頑張っていた一人一人の姿が思い出されます。一緒に笑ったり、ときには厳しい言葉を伝えたりしながら過ごした毎日は、とても充実したものでした。

明るく素直な生中生を育てくださった保護者のみなさまにも、感謝の思いでいっぱいです。本当にいろいろな場面で支えていただきました。

本当にありがとうございました。離れても生保内のことを思っています。



【I先生 H31.4～ ご退任】

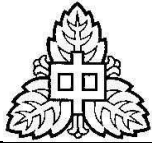
1年間という短い間でしたが、お世話になりました。例年とは違う形で1年を終える今、様々な気持ちを抱いて過ごしていることと思います。新学期に向けて、皆さんに虹の話を送りたいと思います。

「虹は何色ですか？」と日本人に質問すると、7色と答えるのが一般的ですが、アジアのある民族では虹は2色だと答えるそうです。国が違えば考え方が変わる、私たちと周りの人との関わりでも言えることだと思います。誰もが同じ考え・価値観をもつのは難しい。だからこそ互いを認め合う心が大切です。自分の思いを押しつけ合うのではなく、気付き高め合う気持ちをこれからも大事にして欲しいと思います。

森山直太朗さんの「虹」という曲の歌詞にこんなフレーズがあります。

「僕らの別れを誰かが出会いと呼んだ」

別れは悲しいだけではありません。多くの出会い別れを繰り返し、人は成長できると信じています。生保内中学校の皆さんのご活躍を遠くからではありますが応援しています。



生保内中学校報

令和2年
3月31日(火)
No. 18-②

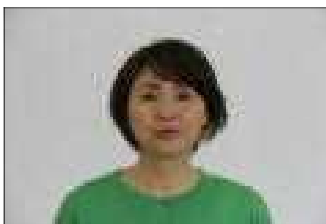
<前号からの続きになります>

【F先生 H31.4～ 美郷中へ転出】



ちょうど一年前、峠の違う檜木内中から生保内中に来ました。とっても明るく元気なみなさんからパワーをもらい、楽しく過ごすことができました。この一年で「ポジティブ（前向き）」に考えることの大切さを改めて実感しました。英語の授業で喋れなくても一生懸命伝えようとする姿、球技大会で大差をつけられても諦めず1点に盛り上がる姿、駒草祭で準備時間が少なくてもベストを尽くしておもてなしをしようとする姿…なにより日々、仲間を思い、励まし合い、協力する優しい笑顔が心に残っています。また、至らぬ点がたくさんあった私ですが、温かく支えてくださった保護者の方々には大変感謝しております。本当にありがとうございました。生中生がこれからも様々な場面で活躍してくれることを楽しみにしています。私もみなさんに負けないように、新しい学校でパワフルに頑張ります！

【H先生 H30.8～ ご退任】



短い期間ではありましたが、いつも気軽に話しかけてくれる生徒たちからエネルギーをもらいながら、楽しく有意義な日々を過ごすことができました。養護教諭として保健室にいたことが多かったのですが、駒草祭や合唱コンクールなどの行事を通して、生徒たちが成長する姿を見ることができました。音楽室から聞こえてくる生徒たちの歌声も大好きでした。貴重な経験をたくさんさせていただいた1年半でした。元気をくれた生徒たち、そして、支えてくださった保護者の皆さま方、本当にありがとうございました。

【Iさん R1.9～ 神代中へ転出】



生保内中学校の皆さんには、良いところがたくさんあります。その中でも、あいさつはとても感心しました。毎日大きな声であいさつをしてくれました。あいさつ一つで学校の雰囲気も良くなり、人数が少なくてもそれ以上に大きな学校に感じます。それが学校全体の勢いとなり、学業はもとより、部活動等においても大きな力となります。とても大切なことですので、これからも続けていってください。私は、4月から神代中学校に勤務となりますが、様々な場面でお会いしたいと思います。しっかりと目標を持ち、それに向かって一生懸命頑張っている姿を心から応援しております。約半年間でしたが、たくさんの笑顔とパワーをいただきました。本当にありがとうございました。

【Uさん R1.5～ 生保内小へ転出】



5月の初めに緊張しながら校門をくぐってから早くも11ヶ月が経ちました。今まで飲食関係の仕事しかしたこと無かった私にとって、生保内中での毎日は新しい発見の連続で、最初の不安や緊張が嘘のように楽しく過ぎさせていただきました。特に駒草祭の時の屋台では、ワッフルの焼きすぎでブレイカーが落ちたりなど、個人的にいろいろと反省することが多かったのですが、一緒に屋台を担当してくれた生徒たちが「楽しかった」「また来年も一緒に屋台やろうね」と言ってくれて、とても嬉しかったし自信になりました。本当にありがとう。一緒に屋台に立つことはできないけれど、駒草祭には顔を出すので、その時に1年分成長した姿を見せてくれることを期待しています。次の勤務地はお隣の生保内小なので、皆さんの活躍がたくさん聞こえてくることを期待しつつ、また新しい場所で頑張っていきます。短い期間でしたが、大変お世話になりました。皆さんの更なる成長と活躍を心からお祈りしています。

【S校長先生 R2.1～ 大曲中へ転出】



明るくて元気でどんなことにも一生懸命に取り組もうとする生徒たち。朝、玄関前で皆さんから大きな挨拶をしてもらうことで“今日も頑張ろう！”という前向きな気持ちになることができました。皆さんの明るい挨拶は他人を元気にすることができるエネルギーにあふれています。ぜひどこでも、いつまでも、明るい挨拶ができる皆さんでいてほしいと願っています。保護者の皆さまを始めとする地域の皆さま（そして本校職員も）、私に対して“ちゃんと務まるのか？今度は大丈夫か？”と不安でいっぱいだったのではないのでしょうか。皆さまの不安を解消することができたかどうか自信はありませんが、こうして次の校長先生に無事バトンをつなぐことができたのは、皆さまに支えていただいたからだと感謝しております。これからは、保護者の皆さまや地域の皆さまと同様に、生保内中の一応援団として、生保内中の更なる発展と生保内中生の大活躍を願っています。2ヶ月半という短い期間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。